

## 市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和8年5月29日

多治見市議会 議長 様



会派名 自民クラブ  
 7 番議員 氏名 加藤 智章

質問題名	大学移転と学生住宅対策
質問要旨	<p>中京学院大学の多治見市移転は本市にとって若者人口の増加、地域活性化・教育スポーツ・福祉分野との連携など、大きな可能性を持つ重要な政策であり一方で現在笠原地域を中心に学生向けの居住の不足が大きな課題になっております。</p> <p>特に笠原地区はこれまで大学生向け賃貸市場が形成されていなかった地域であり今後、学生アパート、シェアハウス、下宿、交通環境などを含めた総合的な受け入れ体制整備が必要になると考えます。</p> <p>また、この課題は単なる住宅不足ではなく空き家対策、若者定住、地域経済活性化商店街再生、などを同時に進める「大学のまちづくり」の視点で捉えるべき重要課題であると考えます。</p> <p>そこで、中京学院大学移転に伴う学生居住確保に対する本市の考え方と、今後の具体的な取り組みについてお伺いいたします。</p>
質問項目①	中京学院大学移転に伴う学生向け住居不足について、本市は現在どのような状況認識を持っているのか伺います。
質問項目②	学生向け住居確保に向け現在実施している不動産事業者や空き家所有者への働きかけ、情報提供、説明会などの取り組み状況について伺います。
質問項目③	本市が進める空き家対策について、今後、学生向けシェアハウスや学生下宿などへの活用を検討していく考えはあるのか伺います。
質問項目④	学生向けアパート整備や空き店舗活用について、民間事業者や金融機関、不動産団体などと連携を進める考えについて伺います。
質問項目⑤	今回の大学移転を、単なる施設移転ではなく、若者定住や地域活性化につながる「大学のまちづくり」の契機として進める考えについて、市長のご意見を伺います。
質問の相手方	企画部、都市計画部、市長